

EPA介護福祉士候補者就業



【発行所】
グリーン丈六
広報委員会

徳島市丈六町
山根51番地

【ベトナム】ハノイから飛行機で約6時間



外国人労働者の受入

経済連携協定(けいざいれんけいきようてい)は、自由貿易協定(FTA)のような関税撤廃や非関税障壁の引き下げなどの通商上の障壁の除去だけでなく、

特養「ライム」にも2名来設

インドネシアと合わせて3名就労



↑グリーン丈六での乃わさんの勤務中の様子

士については、将来的な受入れの可能性について、協定の発効後の協議の結果、2011年10月の日越首脳会談において受入に係る覚書に署名が行われ、2012年6月17日に発効しています。



締約国間での経済取引の円滑化、経済制度の調和、および、サイビス・投資・電子商取引などのさまざまな経済領域での連携強化・協力の促進なども含めた条約です。

日本とベトナムの間では



2009年10月1日に発効されて以降、人の分野でベトナム人IT技術者の移動を促進するため、現行の入管制度の範囲内でIT技術者に関する約束をしたほか、看護師・介護



↑特別養護老人ホーム「ライム」

2012年11月には、EPAに基づき、日本が受け入れるベトナム人看護師・介護福祉士候補者を対象とした訪日日本語研修(1



↑ライムでの実習風景

2ヶ月間)が現地にて始まりました。協定の発効後、おおよそ10年の時間が経過しましたが、多くのベトナム人実習生が今も日本各地で頑張っています。令和の時代を迎え、私たち日本人も日々の変化を楽しみながら乗り越えていけるように頑張りたいものです。
(事務部 犬伏 卓也)



↑丈六とライムのEPA候補者の日本語学習風景

ロコモティブシンドロームの予防

先月の独り言では、「ロコモティブシンドローム」とは、運動器の障害により、基本的な運動能力が低下している状態とお伝えしました。今回は具体的に筋力低下を予防する方法をお伝えしたいと思います。

まず片足立ちの運動をご紹介します。周囲に手すり等つかまえる場所のあるところで真つす立ち、片足を床につかない程度に上げてください。次に、ふらついたらつかまって体を支えながら、片足で一分間立ち続けます。片方の足が終わったら、反対の足で同じことを繰り返します。左右1回ずつを1セットとし、1日3セット行ってみてください。

ロコモティブシンドロームを予防



↑リハビリテーション科の職員

防するためには、適度な運動を継続することが必要となります。

(リハビリテーション科)

谷岡 龍一

今回は2年生！

小松島西高校の2年生4名が実習のため施設を訪れました。期間は7月16日から8月6日までと

9月4日から9月16日までで、3年生とは違い2回に分けて実習が行われます。またその他にも違いがあり、3年生では応用実習に対し、2年生では基礎実習となります。基礎実習では、御利用者とのコミュニケーションが主になってきます。また、食事介助、入浴介助、オシメ交換、移乗・移動動作など、3年生の実習の際には一部行う事もありましたが、2年生は見学のみとなっています。

初日は施設見学から始まりました。その後のオリエンテーションでは老健（老人保健施設の略）の役割やサービスの種類などを説明し、施設の事を知ってもらいました。その後、車椅子体験では普段は乗ることのない車椅子に乗って移動したり、段差を乗り越えたり、目隠しをしてみたりと、御利用者

の状態を疑似体験して頂きました。また食事体験も実施し、どちらも「する側」と「される側」では受け取り方が全然違うということ、やってみないとわからない事など非常に貴重な経験をされています。実習生は各人毎に目標を掲げ、真剣に実習に取り組んでいます。皆様、温かい目で見守ってください。

(介護部) 川田 賢志



↑小松島西高校 福祉科2年生の実習風景

行事予定

- 9月 3日 開設記念日
- 4日 生花クラブ
- 16日 敬老会
- 20日 E P A連絡会議
- 21日 すこやか倶楽部
- 27日 老健大会
- 10月 2日 生花クラブ
- 16日 小松島西高校 実習
- 17日 E P A連絡会議
- 18日 すこやか倶楽部



◎ 新人紹介

ディン・ティ・フォン (介護士)

わからない事がたくさんあり、ご迷惑をおかけしますが必死に頑張りますので宜しくお願いします。

堅田 知也 (作業療法士)

田岡病院から来てはや2ヶ月。残り4ヶ月間引き続き頑張ります。宜しくお願い致します。

井本 英子 (清掃)

長い間、主婦で仕事という仕事をしたことがありません。何もわかりませんが宜しくお願いします。



↑リハビリミーティングの様子

